

ワイナリー通信

Weingut Auler



Winzer Bericht

2021年初夏-No.4

ROTE ROSE

〜〜開花を待つときめきの時〜〜

今回は、サマーワインでお馴染みのモーゼル地方、アオラー醸造所通信です。

5月…冬の間、枝が選定されてとても殺風景だった畑が一気に華やかになります。葡萄の葉の緑は濃くなり、タンポポや小さな花々、葡萄の樹の先端に植えられた赤い薔薇たちが咲いて、とても美しい季節です。生命を感じながらも、畑での作業に休みはありません。生命力旺盛な新芽は、あちこちの節から出てくるのですが、密集し過ぎて通気性が悪くなると病気の原因になりますから適度に剪定する必要があります。また、愛おしい蕾や折角咲いた花達も葡萄の品質を上げるために、心を鬼にしてこちらも剪定しなければなりません。この作業は夏の間続きます。



葡萄の蕾です。
線香花火のような花が開く
時を心待ちにするこの時期
葡萄畑の一番美しいシーズン
だと感じます。

樽からの試飲を繰り返して
熟成の進み方を確認しながら
瓶詰めを決定する、クルト・
アオラー氏



遡れば35年以上も前、真珠の仕事をしている知人が神戸に出張した時に、たまたま通りがかった店の前にドイツの国旗を見つけたことから話が進展し、Weingut Aulerのワインが日本への船に乗ることになりました。長きに渉る取引に感謝しています。

我がアオラー醸造所のワインが遠い日本の皆様からとても愛されている事は、訪ねて来てくれるローテ・ローゼのスタッフから聞き及んでおります。実際にお客様が選んで下さる様子を見てみたいですし、日本にはとても興味があるのですが・・・私たち夫婦、実は飛行機に乗ったことがありません。はい、怖いのです。そんなわけですので、皆様！コロナが収まったら是非アオラー醸造所へお越し下さい。

畑もセラーも喜んでご案内いたします。
もちろんワインの試飲付きはいうまでもありません！
お待ちしております。



飛行機が怖いと笑う、インゲ&クルトのアオラー夫妻



緑いっぱいのブドウ畑はとても美しいです。

地下のケラーでは、瓶詰めやラベル貼りの作業が続きます。ROTE ROSEのサマーワイン用の瓶詰めは毎年最も早く作業を行います。

2020年産ワインがもう神戸に到着したと報告を受けました。フレッシュな2020年ヴィンテージのワインが、蒸し暑い梅雨や厳しい暑さの季節、皆様に爽やかな味わいと風をもたらしそうですようにと心から願っております。



ラベルにも「Abfüllung für Rote Rose」

中部モーゼルの香りの良い豊かな甘みと酸味のバランスのアオラーワインは、僅か3.5haの畑から生まれています。全てのワインが、完全家族経営で造った私たちの愛情の賜物だと自負しております。

取引は日本のローテ・ローゼ以外は、ドイツ国内の個人顧客だけです。という事から、長年特別にラベルには・・・

「Abfüllung für Rote Rose」(ローテ・ローゼの為にボトル詰めしました)と記載しています。

日本の風景を映像で見る度に、その土地でアオラーワインが開栓されているのを想像することは、楽しみであり大きな誇りでもあるのです。

さあ皆さん、アオラーワインで今宵も
Zum Wohl! カンパニー!